

2学期の総合訪問より

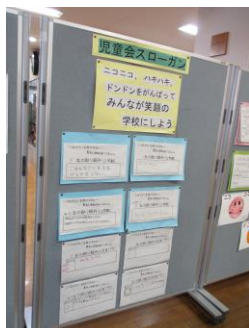
一人一人の子どもを大切にする教育活動を！

2学期は、小学校3校・中学校2校の総合訪問が予定されています。
今回は総合訪問3回目の報告として、2校の教育活動の様子について、ご紹介します。
他校の教育活動の特色や工夫点を知ること、お互いに高め合うことができれば幸いです。

奥州市立黒石小学校

●豊かな心を育む教育の推進

学校や自分たちのよさを、胸を張って言えるように、校内三賞(あいさつ賞・なかよし賞・勤労賞)を学期末に表彰しています。児童会では、自慢大会(自慢したいことを募集し、全校児童の前で発表)などを設定し、活動しています。また、「先生あのねポスト」を設置し、いじめ対策を図るとともに、児童会ともタイアップし、いじめ防止のための目標や宣言をつくるなど、いじめ防止に向けた取組が全校体制でなされています。



●「信頼される学校」づくりの推進

積極的な情報発信による開かれた学校を目指し、ホームページを毎日更新しています。学校や子どもたちの様子をタイムリーに情報提供していくことで、家庭、地域とのより強い協働体制を構築しています。

●黒石小職員のV.S.O.P.の推進

Vitality (活動力) 前向きで明るく元気に子ども達に接します
Speciality (専門性) 職としての専門性を磨き続けます
Originality (創造性) 黒石小の課題の克服とよさを生かした教育活動を創造します。
Personality (人間性) 持ち味を発揮し、互いに高め合う職員集団を目指します。

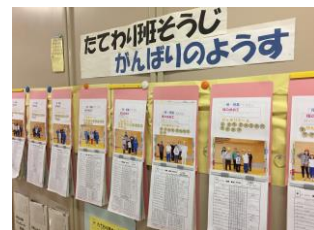
学期末に自己評価をし成果を確認しながら進め、全教職員が丸一となって教育活動にあたっています。



一関市立弥栄小学校

●特色ある教育活動の推進

地域産業として養蚕がさかんであったことから、「蚕学習」として取り組んでいます。地域の方から支援を受け、繭細工の制作活動や実際に飼育する活動を通して故郷への愛着を育む学習の機会になっています。24年間に及ぶ活動が評価され、今年度、蚕糸絹文化学習教育奨励賞(大日本蚕糸会)に輝き、11月に東京において表彰式が執り行われます。また、鶏舞(富沢神楽)といやさか太鼓の2つの伝承活動に取り組み、運動会や学習発表会で披露し、地域の伝統を継承しています。



●縦割り班活動の充実

毎日の清掃活動や児童会が企画する縦割り班遊び、各学期に1回行われる縦割り班給食など、異学年の交流を通して、互いに協調する態度や思いやりをもって接する態度を育てています。高学年に対しては「憧れられる上級生になろう(お手本)」、低学年に対しては「上級生はトップスター(あこがれ)」という思いをそれぞれに意識させることで、充実した活動が行われています。

●児童会活動の充実

児童会執行部による「ストップそんなこと」と題したいじめ防止取組や体育委員会による弥小60運動の実施など、子どもたちが自分たちで決めた取組という意識が強く表れ、活動が持続し十分な効果につながっています。

岩手県複式指導参考資料集について

今回紹介した2校とも複式学級を有しています。それぞれに単元構成や授業形態、学校での指導体制などを工夫取り組んでいます。岩手県としても「複式指導のための資料集」を平成28年3月に発刊しましたのでご活用ください。

岩手県公式HP→教育・文化→教育→学校教育→小・中学校教育→小規模・複式→平成27年度版ハンドブック

www.pref.iwate.jp/dbps_data/_material/_files/000/000/003/306/hukusiki27.pdf



弥栄小5・6年複式算数授業